答え 3月18日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



点字ブロックの日にちなんで「見え方と点字クイズ」

【第1問】点字ブロックの色で、いちばん多いのは？

① 白　② 黄色　③ 赤

黄色は、少し見えにくい方（弱視の方）にも目立ちやすい色です。点字ブロックは、昭和42年3月18日に岡山市の交差点に敷かれたのが世界で最初といわれます。

【第2問】点字ブロックの丸い点の形は、何の合図？

① 止まれ・注意　② まっすぐ進む　③ 右に曲がる

丸い点は「止まって注意」、細長い線は「進む方向」。階段や横断歩道の手前には点のブロックがあります。ブロックの上に自転車や荷物を置かないようにしましょう。

【第3問】点字は、いくつの点の組み合わせでできている？

① 3つ　② 6つ　③ 10

点字は、たて3つ・横2列の6つの点の組み合わせで文字をあらわします。フランスのルイ・ブライユが考え、日本では石川倉次（くらじ）が日本語の点字を作りました。

【第4問】年を重ねると、見分けにくくなるといわれる色の組み合わせは？

① 赤と白　② 黄色と黒　③ 紺と黒

年とともに目のレンズが黄色っぽくなり、青系の色が見分けにくくなります。紺と黒のくつ下がまざるのは、そのせいかもしれません。黄色と黒は見分けやすい組み合わせです。

【第5問】仕事中の盲導犬に会ったとき、してはいけないのは？

① なでたり声をかけたりする　② だまって見守る　③ 道をゆずる

ハーネスをつけた盲導犬は仕事中。なでたり、声をかけたり、食べ物をあげたりすると、気がちってしまいます。困っていそうなときは、使っている方に声をかけましょう。

【第6問】目の見えない方を案内するとき、よいのは？

① うしろから押す　② 手を引っぱって歩く　③ ひじにつかまってもらう

こちらのひじや肩につかまってもらい、半歩前を歩くと、体の動きで段差や曲がり角が伝わります。「段差があります」「右に曲がります」と言葉でも伝えましょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます